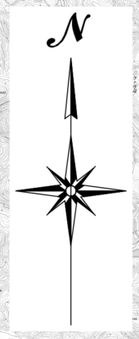
鳴瀬川水系田川・孫沢川・烏川・澄川・大道川
洪水浸水想定区域図（計画規模）



凡例

- 市区町境界
- 河川等範囲
- 実施区間（管理(解析)上流端 / 解析下流端）

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 10m～20m未満の区域
- 5m～10m未満の区域
- 3m～5m未満の区域
- 0.5m～3m未満の区域
- 0.0m～0.5m未満の区域

縮尺 1：80,000

0 1 2 3 km

1．説明文

（1）この図は、鳴瀬川水系田川・孫沢川・烏川・澄川・大道川の下記の区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
（2）この洪水浸水想定区域等は、指定時点の田川・孫沢川・烏川・澄川・大道川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率が 田川で1/100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100（1%））、孫沢川・烏川・澄川・大道川で1/50（2%）の降雨に伴う洪水により田川・孫沢川・烏川・澄川・大道川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
（3）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に表示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2．基本事項等

（1）作成主体　宮城県
（2）指定年月日　令和8年3月27日
（3）告示番号　宮城県告示第227号（田川）
　　宮城県告示第226号（孫沢川・烏川・澄川・大道川）
（4）指定の根拠法令　水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
（5）対象となる河川
　鳴瀬川水系田川（実施区間）　左岸：加美郡加美町宮崎字北41番15地先から鳴瀬川への合流点まで
　　右岸：加美郡加美町宮崎字田代岳国有林9林班二小班地先から鳴瀬川への合流点まで
　鳴瀬川水系孫沢川（実施区間）　左岸：加美郡加美町下多田川字道69地先の孫沢砂防堰堤第2号から田川への合流点まで
　　右岸：同上
　鳴瀬川水系烏川（実施区間）　左岸：大柴沢の合流点から田川への合流点まで
　　右岸：同上
　鳴瀬川水系澄川（実施区間）　左岸：合ノ沢の合流点から田川への合流点まで
　　右岸：同上
　鳴瀬川水系大道川（実施区間）　左岸：加美郡加美町木舟字西原道上46番地先の県道橋下流端から田川への合流点まで
　　右岸：同上
（6）指定の前提となる降雨
　鳴瀬川水系田川　田川流域の48時間総雨量336.3mm
　鳴瀬川水系孫沢川　孫沢川流域の1時間総雨量79.1mm
　鳴瀬川水系烏川　烏川流域の1時間総雨量64.9mm
　鳴瀬川水系澄川　澄川流域の1時間総雨量80.0mm
　鳴瀬川水系大道川　大道川流域の1時間総雨量95.7mm
（7）関係市町村　加美町、大崎市

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 7JHs 724